

社会・環境部会 2023 春の年会における全体会議メモ（案）

2023 年 3 月 18 日
事務局長 山本

1. 開催日時
2023 年 3 月 13 日（月）12：10～12：45
2. 開催場所
Zoom F 会場
3. 参加者
土田部会長、佐田副部会長、他運営小委員会委員および部会員…計 21 名（途中若干名の出入り有）
4. 概要
 - 土田部会長が開会挨拶を行った
 - (1) 第 1 部（審議事項）
 - ① 2023 年度運営小委員会名簿および運営体制について
資料 23 春 - 1 及び 2 に沿って山本より 2023 年度体制の紹介を行った。この紹介に併せて、部会長より運営小委員会への参画について案内があった。
 - ② 2022 年度予算執行状況及び 2023 年度予算について
資料 23 春 - 3 及び 4 に沿って高木委員より 2022 年度の予算実施状況の紹介と 2023 年度予算の紹介があった。
以上 2 件の審議案件についてはいずれも承認された。
 - (2) 第 2 部（定例報告）
 - ① 部会表彰について
山本委員より資料 23 春-5 に沿って報告があった。今年度は優秀発表賞 1 件、奨励賞 1 件の計 2 件で、優秀発表賞は「原子力の哲学」を執筆・発刊された戸谷洋志氏に、奨励賞は「福井県 高校生の原子力に関する意識調査 2022」を行った福井南高校と東京芸大付属中等学校の生徒さんたちに差し上げることが報告された。また本日、午後のセッションで福井南高校の生徒さん 2 名が来場されていることから、全体会議の後、表彰式を行う旨説明があった。さらに、表彰式において文春オンラインより取材申し込みがあったこと、福井南高校の先生他と相談の上、これを受けることとしたことなどが注意事項も含め紹介

された。

② マスメディアとの関係構築について

廣瀬委員より資料 23 春-6 に沿って、1 月 13 日（金）に開催したマスメディアとの勉強会について報告があった。今回は「次世代革新炉の開発と事業実現性について」をテーマに総合資源エネルギー調査会電力・ガス事業分科会原子力小委員会革新炉ワーキンググループ座長の黒崎 健氏による解説と意見交換をマスコミ諸氏の要望を踏まえて対面とリモートのハイブリッド方式で開催したことが紹介された。また、併せて 2023 年度の計画が簡単に紹介された。

③ ポジション・ステートメントについて

山本より資料 23 春-7 に沿ってポジション・ステートメント改革の概要とその進捗状況について紹介した。部会長より、これまで部会単位で管理してきたが、これからは理事会が責任をもって管理していくことになるとの補足があった。

④ 研究専門委員会との合同企画セッションについて

寿楽委員より本日午後一で開催される研究専門委員会との合同企画セッションについて資料 23 春 - 8 に沿って紹介があった。

(2) 第 3 部(意見交換)

部会長の仕切りで参加者に問いかけがあったが出席者からは特段の意見は無かった。

以上

追記；全体会議終了後、12 時 45 分頃より佐田表彰小委員長司会で表彰式が行われた。冒頭、優秀発表賞の戸谷氏については後日郵送にて表彰状を渡す手はずであることなどが紹介され、戸谷氏より寄せられたコメントが合わせて紹介された。

表彰式では福井南高校の生徒さんのうち 2 名の方が参加され、前記のように文春オンラインによる取材があった他、福井放送の取材は総受付で行われたのみで、当部会には連絡がなかった。総じて好意的な報道ではあった。

以上